花コース
『わがまち大阪』
世界の人に紹介しよう
咲くやこの花館
熱帯から極地圏まで、地球上のさまざまな気候条件のもとに生育する植物を9つのゾーンにわけて展示し、約二千六百種一万五千株のバラエティあふれる花と緑を自然なままで鑑賞することができます。外観はスイレンをイメージしたおしゃれな総ガラス張り。フローラルチェンジの説明を受けながら館内を回るフラワーツアーが好評また、季節に応じたさまざまな、イベントも行っています。
(渡辺 慎也)
楽しかった咲くやこの花館
咲くやこの花館ではいろいろな植物があった。その中でも、すごかった植物は虫を食べる植物と八十キロのサボテンと世界一でかい花です。虫を食べる植物はすごかった。サボテンのとげはちくちくしていっぱいあった。世界一でかい花はラフレシアといってすごくでかかった。まんなかがくさそうです。バナナの木もあった。砂ばくで育つ花があった。この花館の中はあついところとさむいところがあった。この花館の中はすごく花のいいにおいがしていました。ぼくはチョウチョがいたらなあとおもった。
(池田)
造へい局のクイズ
造へい局にはお金だけでなくパソコンのようなもののクイズもありました。お金のいろいろなことを言っていました。たとえばお金が丸いのはなぜですかとかお金は最高何枚まで物がかえるのでしょうというようなクイズなどがあります。たくさんのことを教えてくれるのですごく勉強になりました。まわりにすごく楽しかったです。ぜひ行ってみてください。
(木田)
造幣博物館はこんなところ!!
造幣博物館は大阪市北区天満にあります。貨幣の展示総数約四千点が展示してあります。貨幣セット・メダルを販売しています。開館時間は九時三十分まで です。入館料は無料です。すごく楽しいのでぜひいってみて下さい。(上地)
初めて見た金かい
ぼくは造へい局に行ってきました。使いかたびっくりしたのは二十四金の金かいです。今のお金と金かいの大きさは金かいの方が大きいです。金かいの横の長さは十センチです。約三十キロぐらいです。場所は大阪市北区天満にあります。造へい局に行って金かいを見に行ってください。
(阿部)
天満宮に行こー!!
―天満宮はこんなところ―
天満宮は菅原道真がまつられている所です。菅原道真はたぶん頭が良くて受験の時などによくお参りにきる人が多いらしいです。ほかにも菅原道真の一生が人形で展示されている所もありました。みんなも受験の時は行ってみてください。
(山田)
発行者
池田 拓生
三宅 美里
渡辺 慎也
山田 晴子
阿部 卓弥
天満宮に行ってみよう!!
スポットは天満宮の表参道の正面の門です。正面から見るとふつうの門に見えますが門の真下に立って、上を見上げると、十二支が書いてあります。入るときはぜったい正面の門から入っておまいりして下さい。七月には天神祭りも開催されます。
(三宅)
船橋 莉帆
木田 健太
上地 彩賀
たのしかった!天満宮
(船橋)